

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市瀬地区用水路改修工事	智頭町	1,749,600	1,589,000	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市瀬地区用水路改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		智頭町		
交付金事業実施場所		鳥取県八頭郡智頭町大字市瀬		
交付金事業の概要		市瀬集落内の用水路は、石積みの水路が多々あり、水路維持には長年にわたりたくさんの労力を費やしてきた。しかし、経年劣化や維持管理を行う耕作者の高齢化により、水路維持が困難となっていた。そして、水路には雑草が生い茂り、汚泥等が堆積しているため、流水が阻害され取水に支障をきたしていた。そこで、取水の確保と維持管理の効率化を図るため、石積み工法の水路をU字溝水路に改修した。		
総事業費	1, 749, 600円	交付金充当額	1, 589, 000円	
		うち文部科学省分	0円	
		うち経済産業省分	1, 589, 000円	
交付金事業の成果及び評価		U字溝水路に改修したことで、流水が確保できた。さらには、本交付金事業で改修したことにより、周辺住民の発電事業に対する一定の理解を得ることができた。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	用水路改修工事	請負	株式会社 久本管工	1, 749, 600円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定無し				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
該当無し				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				予定無し

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
  - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
  - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
  - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
  - (5) 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称、構成員等を記載すること。
  - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見直し等について記載すること。